

TERRA 通信サービス終了のご案内

【TERRA通信サービス終了日】 **2012年2月29日(水)**

【TERRA通信サービス終了機種】

TERRA TS-1	TERRA TA-2(H)	TERRA TA-2(H)ESP
HORNET IT8000V	TERRA TB-3	TERRA TB-5
TERRA TA-2(V)(VIPERテラエディション含む)		iVIPER i8002
VIPNET(ブループラン・レッドプラン)		

※通信サービス(緊急通報や位置検索サービスなど)のご利用が終了いたします。
セキュリティシステムはそのまま、ご利用いただけます。

(参考資料)

【TERRA通信サービスで利用している株式会社ウィルコムからのお知らせ】

(株式会社ウィルコムのホームページより抜粋)

※弊社端末は、制御チャンネル移行後に使用できなくなる機種リストの「その他メーカ端末、他事業者端末」にあたります。
※株式会社ウィルコムのホームページには総務省報道発表の資料に関するリンクもあります。
◎詳しくは株式会社ウィルコムのホームページでご確認ください。

制御チャンネル移行に伴う一部機種でのサービス提供終了に関するお知らせ

2011年3月1日

株式会社ウィルコムおよび株式会社ウィルコム沖縄(以下、ウィルコム)は、周波数の利用効率改善を目的とした電波法関連省令の改正に基づき、発着信時の信号を伝送するために使用している制御チャンネルの周波数を移行する準備を進めてまいりましたが、来年2012年3月1日に移行することとなりました。

これにともない、新制御チャンネルに対応していない主に2003年以前に発売された一部のPHS端末・公衆レピータに限り、2012年2月29日をもって通信サービスが受けられなくなります。

【参考】電波法関連省令の改正について

総務省(当時の郵政省)より「PHSの高度利用及び周波数有効利用の促進」に関して情報通信審議会が諮問を受け、「IMT-2000との共存下におけるPHSの高度化に必要な無線設備の技術的条件」を答申しました。この答申を受け電波法関連省令の改正が行われ、IMT-2000とPHSの電波干渉を効率よく行う共存技術として、PHSの制御チャンネルの移行実施が義務付けられました。

<省令上の移行措置> ■基地局の旧技術基準利用免許の有効期限 2012年5月末日

【制御チャンネル移行について】

■制御チャンネルとは?

- ・ PHS端末が基地局と制御情報を受渡するチャンネルです。
- ・ PHS事業者ごとにひとつ割り当てられます。

